OceanBridge Magazine

Vol.12
2016 Spring

OceanBridge
つかえるITを、世界から。

http://www.oceanbridge.jp/

2 OceanBridge Topics
8 セキュアなファイル共有閲覧環境を提供「Brava ソリューション」
10 ファイル比較機能付き高速・多機能ビューア「Brava」
12 ワンタイム＋常駐接続で使えるリモートコントロールツール「ISL Online」
14 ファイル軽量化ソリューション「NXPowerLite」
16 編集後記

株式会社オーシャンブリッジ

オーシャンブリッジの活動

今回は、1月に実施したHeart Switch※主催の「第1回オーシャンブリッジかるた選手権」について紹介します。

※オーシャンブリッジのスタッフが行動する際に意識するべき5つの心構え「OB Hearts」(やり抜く意志・主体性・向上心・好奇心・チームワーク)を社内に浸透させるためのタスクフォース

なぜかるた？

ここ数年、積極的に新メンバーを採用しているオーシャンブリッジ。OB Hearts を喚起しつつ昔からいるメンバーも、新メンバーもオーシャンブリッジのことを理解しながら楽しくできるゲームはないかな？と考えたところ、かるたを思いつきました。

かるたの読み札の内容は、「オーシャンブリッジメンバー」「オーシャンブリッジの製品」「海外の開発元メンバー」にまつわるものを社内メンバーから募集。集まった文にあった絵札を Heart Switch メンバーが考えて手作りの「オーシャンブリッジかるた」を作成しました。

どんなかるた？

いくつか紹介すると・・・

● いつも　りんごとお菓子を
　ありがとうございます　高山さん

● マイナスイオン
　出てますよ　大貫さん

● 高木さんライブで
　大盛り上がり！　屋形船

オーシャンブリッジの社員全員が登場します。

かるたルール

- 2 グループに分かれて個人戦で予選実施
- 読み札によってポイント設定
  ピンク＝5 ポイント　黄色＝2 ポイント　無印＝1 ポイント
- ポイント上位 4 名が決勝に進出

1

終業後 18 時 30 分からの実施だったので、デリバリーのパエリヤをつまみつつスタート。

2

かるたを机に並べます。かるた当日まで、Heart Switch メンバー以外には内容は秘密でした。

3

2 グループに分かれてかるたスタート。中には「人生初かるたです」という社員も！

4

自分の担当の開発元にまつわる札を見事ゲット！で喜ぶ社員。

5

予選の後は決勝戦。さらに白熱した戦いに！！

順位は・・・

優勝したのは営業部インサイドセールスグループの松木でした。ものすごい早さで札をとりまくる姿に、やり抜く意志と主体性と向上心が現れていました。優勝賞品のシャンパンが贈られ笑顔です。

社長の持木が準優勝。オーシャンブリッジ情報に精通していることに加え、お子さんと日頃かるたをやっていることが勝因でした。

終わってみて

自作のかるたを実施するという初めての試みでしたが、参加メンバー皆で楽しく実施することができました。内容をリニューアルしたり、個人戦ではなくグループ戦にしたりなど、やり方を変えてももっと楽しむことができそうなので、今後も社内イベントのひとつとして実施していきたいと思います。

販売パートナー様にご協力いただきながら製品デモや展示会を通して お客様の課題解決に繋げていく

川島 舞（かわしま まい）

- 営業部
- 入社１年目
- 担当業務：パートナーセールス

川島 舞の一日のスケジュール

オーシャンブリッジが取り扱う製品のパートナーセールスとして、販売パートナー様への製品紹介やお客様先への同行訪問を担当。

9:00 お客様からのメールチェックと電話連絡

午前中は販売パートナー様と同行訪問するため、訪問前にメールと資料をチェックします。後日訪問する販売パートナー様からのアポイントメントの確認や、メールの内容からお客様の課題状況を整理します。メールチェックが終わった後は、お客様とスケジュール調整をするため電話で確認の連絡をします。他にもお客様から製品仕様などの詳細な問い合わせがあった場合は、技術グループの製品担当に確認するなど調整し、対応します。

11:00 販売パートナー様と営業同行し、製品デモを実施

販売パートナー様からお客様向けにデモを依頼されることもしばしばあります。製品デモでは製品機能の説明だけでなく、お客様の環境や課題にあった解決方法や、導入経緯が似通っている過去事例の案件での FAQ も活かして提案します。製品デモを実施した後に、お客様から「すごいですね」「いいですね」と言っていただく時、もっと成長したくなります。

13:00 上司と案件進捗ミーティング、相談

帰社後、上司に訪問結果を報告します。お客様から上がってきた課題や質問事項に対し、どのような回答をしたか、細かくチェックを行います。また、販促活動の一環として販売パートナー様へ向けたメルマガを月に 1 回配信しているので、オーシャンブリッジの製品のキャンペーン告知や、パートナー様製品とオーシャンブリッジ製品のコラボレーション案など、上司からアドバイスをもらいます。

16:00 展示会に向けて資料準備

販売パートナー様主催の展示会に、オーシャンブリッジの製品を出展させていただくこともあります。展示会で使用する説明用のパネルや、お客様にお配りする製品カタログを選定し、展示会場へ発送します。展示会には大勢のお客様が来場されますが、一人で説明することも多く、オーシャンブリッジの顔として元気に営業活動することを心がけています。説明後、その場で製品体験版をダウンロードしてもらったり、時には購入して下さるお客様もいらっしゃいますので、説明には気合が入ります。

日本のお客様へ向けたローカライズと開発元との的確かつスピーディーな情報共有がサポート品質を左右するOceanBridge

澤 紀和（さわ のりかず）

- 技術 2 部
- 入社 2 年目
- 担当製品：ISL Online 、NXPowerLite

澤 紀和の一日のスケジュール

ISL Online、NXPowerLite の開発元の連絡窓口や製品のローカライズを担当。社内システム環境の保守や技術教育にも対応しています。

9:30 開発元からのメールチェック

出社後はまず開発元からのメールをチェックします。昨日の夜に開発元へ問い合わせた内容に対する返答を確認します。他にもオーシャンブリッジ側へのローカライズ依頼内容や、製品の最新バージョンリリースで追加された機能を確認します。開発元の担当者は開発工程や機能分野ごとに異なるため、問い合わせ先は煩雑ですが、問い合わせごとに管理票のステータス項目を更新し、社内へ展開します。開発元への連絡手段は英文メールが主なため、相手に誤解を与えないように事象の背景を細かく記載し、主語、助詞を含めた表現方法には大変気を遣います。

11:00 製品ローカライズ作業や日本語マニュアルを作成

開発元から作成を依頼された英文スクリプトファイルを日本語に訳し、製品のローカライズ作業にとりかかります。データ資料は全て印刷して英文を詳細に読み込み、誤訳のないように日本語に落とし込みます。製品マニュアルも同様に、英文の製品マニュアルやリリースノートをチェックし、日本の製品仕様に合わせて随時作成します。

14:00 社内システムの保守対応

社員が使用するパソコンやネットワーク、サーバー関連の社内インフラ環境の保守や、セキュリティソフトの管理を担当しています。社内利用システムの使い方の社内問い合わせの対応も情報システム担当の役目です。社内のネットワークが不調のときは、サーバー室で作業し、全社員の業務が滞ることがないように迅速な復旧を試みます。

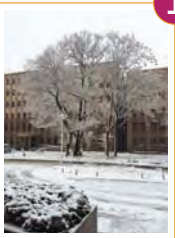
16:00 後輩指導

新人教育の指導も担当しています。教育期間の 3 ヶ月間は、製品知識はもちろん、ローカライズ製品のテスト環境の構築や、製品の機能・負荷テスト手法など基礎から丁寧に指導します。また、サポート問い合わせがあった際のルーチン業務やエラーメッセージの確認方法、サポート対応管理表の見方や、開発元へ連絡する際の英文メールのルールも教育メニューに組み込まれています。理解度の確認のために課題やテストを実施することもあります。

FOCUS 厳選の営業活動日記を紹介

オーシャンブリッジ Web サイトでは、営業部メンバー全員が普段の営業活動を更新しています。日々の営業活動の中でのトピックや出張先での話、またプライベートのことなど普段お会いする中ではなかなかお話できない内容を投稿しています。
今回のタイトルですが、年末年始は怒涛の如く(！)出張が多かったこともあり、「日本全国ご当地の編」をご紹介します(ほぼグルメになりました)。

営業活動日記はこちら ☞ http://www.oceanbridge.jp/partner/

1

北海道に
日帰り出張でした。

2

新年会で門崎熟成肉を
ゲットしました。

3

舞ちゃん餃子です。
もう一度言うと、
舞ちゃん餃子です。

Kitaca と Sugoca で
北海道から九州まで
駆け抜けます。

4

お上品なフワフワお好み焼きをいただきました。

5

新幹線の車窓より。
富士山が魅力的なのは、
デッカイから？

6

味噌ヒレカツに、味噌煮込み。
味噌はマストですね。

7

すごい肉肉しい肉！
大阪は焼き肉も
有名なのですね。

8

たべないでください。
バリィさんです。

9

冬といえば牡蠣です。
そしてご当地の徳島ラーメン。

10

お刺身、馬刺し、
綺麗な色です。
3日間、熊本出張です。

11

東京で食べるよりも、
本場の博多ラーメンは
さっぱりのようです。

12

モツ鍋。
グツグツ湯気が
迫ってきますね。

13

鹿屋アスリート食堂。
鹿屋＝体育会系＝栄養
には気を使ってそう。
レシピ本あります。

まだ間に合います！年度末の予算活用！

国内 15,000 社以上の公共機関 / 企業が選んだ 低予算・短納期で入手可能な業務効率化ツール！

部門内で予算の消化方法に悩みを抱えている方はいらっしゃいませんか？予算を使い残してしまうと、来年度の予算を減らされる可能性もありますが、無駄な使い方はできないはずです。
そこで、オーシャンブリッジの「つかえる IT」で、お客様の業務をより快適にできる便利ツールの導入はいかがでしょうか。予算とお悩み別に製品をご紹介します。

オーシャンブリッジ製品のご紹介

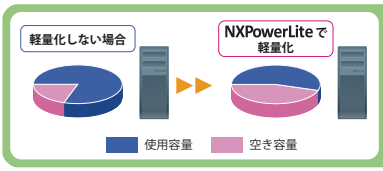
NXPowerLite™

Microsoft Office ファイルやデジカメ写真（JPEG ファイル）、PDF ファイルの容量を**最大 1/50 に削減**できます。特に**高画質で撮影されたデジカメ写真**は効果バツグン。

目安価格帯：1 ～ 50 万円

▼こんなお客様におすすめ

重たいファイルが
メールで送れない



サーバー容量が
逼迫している

islonline

ワンタイム+常駐接続で使える国内唯一のリモートコントロールエンジンです。**同時接続ライセンスのため、大幅なコスト削減**を実現します。

目安価格帯：50 ～ 300 万円

▼こんなお客様におすすめ

新システムを導入する度にサポート問い合わせが殺到、
電話だけでは正しく伝わらず、訪問対応となれば
時間とお金の負担が増すだけでなく、通常作業が停止する

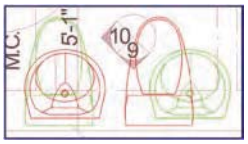
BRAVA! Desktop

DWG/DXF（AutoCAD 図面）、TIFF、PDF など、様々なファイルを**高速に表示**できます。また、**図面や文書の差分比較**を行う機能も搭載しております。

目安価格帯：1 ～ 10 万円

▼こんなお客様におすすめ

CAD や大判長尺の
TIFF 図面を表示したい



図面や文書の変更箇所の確認で
時間がかかっているので
効率化したい

BRAVA! Enterprise

ファイルサーバーや文書管理システム内に保管されたデータを「見ることはできるが、コピーや印刷、持ち出しできない」という**セキュリティ対策**ができます。

目安価格帯：200 ～ 500 万円

▼こんなお客様におすすめ

海外拠点向け情報公開の際に
持出対策をしたい

表示・印刷時に強制的に
透かしを入れたい

BRAVA!®

セキュアなファイル共有閲覧環境を提供

導入の裏側

アーレスティ様

アルミニウムやマグネシウムのダイカストなどを生産する自動車部品メーカーのアーレスティ様は、取引先のより高い情報セキュリティニーズへの対応や海外展開のために、今まで使用していたビューアを見直し、Brava を導入されました。

お客様を担当し、事例取材にも伺わせていただいた営業部 高木に製品の導入に至った経緯を聞きました。

Ahresty

Brava の導入経緯を教えてください。

アーレスティ様は、取引先や多くのサプライヤーと図面を中心にやりとりされています。ここ数年のトレンドとして、**取引先からより高いセキュリティ対策を求められる**ようになってきており、その対応のために従来のファイルビューアのバージョンアップの必要性が求められていました。そのためこれを機にビューアの見直しを検討し、海外での展開も見据えて Brava を導入されました。

どのような点が Brava の導入を決定されたポイントになったのでしょうか。

1. 既存システムとの連携

既存のファイル管理システムと連携できることが前提条件でした。ユーザー管理はすべてファイル管理システム側で行い、アクセス権をはじめとした各種ユーザー権限をファイルビューア側に引き継げることが第一の条件でした。

2. 豊富な機能

HPGL 形式で保存している図面が表示できることや、**仕様書の原本ファイルのダウンロード禁止、画面のハードコピー禁止や、バナー表示、透かし文字の表示**といった、取引先から要求されたセキュリティ機能を搭載していることも選定条件でした。また、パラメーター設定により現場や**管理側の細かな要求に対応できる**など、カスタマイズ不要で社内で柔軟に対応できることも必要でした。

3. ライセンスコスト

導入コストも重要な選択ポイントでした。想定している利用ユーザーは 1000 名以上と数が多いため、セキュリティの強化とともに、**ユーザー全員分のライセンスを購入しなくてもよい価格体系**も評価のポイントでした。

4. 管理工数の削減

導入後の運用管理コストの低減も選択のポイントでした。個々のクライアント PC にアプリケーションを導入するのではなくサーバー型のため、インストールやバージョンコントロールといった手間が省け、設定ファイルをユーザーが勝手に変更するといったこともなくなる点もポイントでした。

5. 使い勝手

強固なセキュリティシステムは使い勝手とトレードオフの関係になるのが一般的ですが、**必要なセキュリティを確保しながら、ユーザーが不便を感じない使い勝手であること**を重要視しました。使い勝手という面では、表示スピードも重視され、Brava の高速表示を評価いただきました。

6. 海外展開

セキュリティ強化の取り組みは、社内の各拠点に加え、**海外を含めた関係会社への展開**も必要と考えられていました。海外で展開する際に、本社とは別のファイルビューアを導入すると、管理工数が増えるため、**海外展開を見据えて、外国語にも対応**している Brava を評価いただきました。

取材後の一言

アーレスティ様では、業界で一般的なファイル管理システムを使用されており、そのシステムと Brava を組み合わせることにより、強固なファイル閲覧環境を実現されました。以前は各クライアントにインストールするビューアを利用されていましたが、前述のとおりコスト面や様々な点で Brava を評価いただきました。現在ファイル管理システムをご利用されている企業様は、一度 Brava を紹介させていただければと思います。

弊社営業部：高木

Brava 活用例

Brava シリーズは Web ベースのシステムへの組込型の製品のため、パッケージ製品、独自開発システムのどちらでも連携可能です。また、Brava は、高速閲覧のほか、印刷・ダウンロード禁止、マークアップ機能、墨消し機能、暗号化機能など多くの機能がありますので、様々な用途でご活用いただいています。ここでは、業種別のご活用方法の一部をご紹介します。

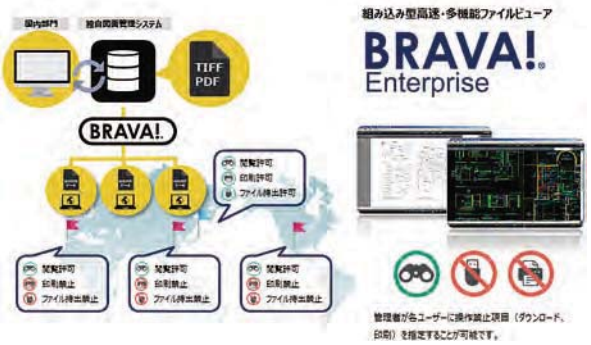
Case1

海外拠点との積極的な情報共有と情報漏洩対策を同時に実現
～既存の独自開発のシステムに組み込み可能～

製造業（自動車部品）

利用環境

- 利用範囲：グループ企業内（海外含む）
- 利用ユーザー数：最大 5000 名
- データフォーマット：PDF/TIFF
- 連携システム：独自図面管理システム



抱えていた問題

- 国内で運用していた図面管理システムを海外グループ企業に公開する必要に迫られた。
- セキュリティに対する意識や考え方が異なるユーザーに対して、安全に図面・文書を共有する必要があった。

選ばれた理由

- クライアントに原本ファイルを渡さない仕組みがあった。
- TIFF のビューアとしての使い勝手が良かった。
- 独自に開発した図面管理システムとも連携できた。
- ユーザー ID、ユーザー名などを画面上に強制的に表示させる仕組みが搭載されていた。

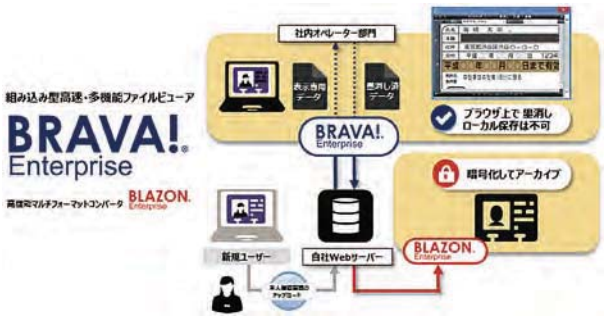
Case2

元データにアクセスさせずに個人情報の墨消し処理
～少ないユーザーでもスモールスタート可能～

金融業（クレジットカード会社）

利用環境

- 利用範囲：一般顧客向けサービス
- 利用ユーザー数：最大 50 名（オペレーター数）
- データフォーマット：画像データ（JPEG,PNG など）
- 連携システム：自社 Web サイト



抱えていた問題

- 新規顧客が自社 Web サイトを通じてアップロードした本人確認書類データ（免許証などの画像）を、オペレーターが持ち出すことを防止する必要があった。
- 本人確認書類データから、本人確認に不要な機微情報※のみを黒く塗りつぶして、かつ暗号化してアーカイブする必要があった。

※本籍地など第三者に知られることによって社会的差別を受けうる情報

選ばれた理由

- 競合製品と比較し、コスト面で有利だった。
- Brava ビューアを利用することで、オペレーターが原本ファイルを持ち出すことを防止できた。
- Brava ビューアで本人確認書類の機微情報を黒く塗りつぶし、アーカイブすることができた。
- Blazon を利用することで、アーカイブされた本人確認書類を自動的に暗号化することができた。

こちらでご紹介した以外にも、Brava の活用事例をご紹介可能です。資料請求をご希望のお客様は、お気軽に弊社営業部までお問い合わせください。

BRAVA!®

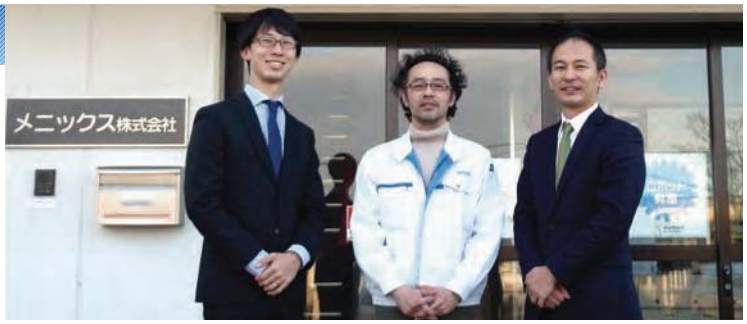
ファイル比較機能付き高速・多機能ビューア

導入の裏側

メニックス様

製造装置をはじめとした、多彩な機械設計を請け負っているメニックス株式会社は、数万から数十万点にも及ぶ膨大な部品図面を抱えていました。設計変更も多く、日々大量の新旧の図面やパーツリストの変更点のチェック業務に、かなりの時間を割いており、また、HPGL 形式のファイルが閲覧できず問題になったこともありました。この解決策として、Brava Desktop を採用されました。

お客様を担当し、事例取材にも伺わせていただいた営業部秋本に製品の導入に至った経緯を聞きました。



Menix MECHATRO DESIGN OFFICE

業務上どのような課題があったのでしょうか。

メニックス様は、半導体製造装置のほかに、工作機械、昇降機、自動省力化機械や、生産設備ラインなども設計を請け負う設計会社です。この設計分野の特徴としては、**部品点数が非常に多いことや、カスタマイズ設計が多いこと**が挙げられます。特に、製造装置や製造設備ラインの設計では、**設計変更の頻度が非常に高い**そうです。
ところが、ある日クライアントから受け取った**HPGL 形式のファイル**が閲覧できないことが問題となったことがきっかけで、HPGL ファイルの閲覧が可能なビューアを検討されたそうです。

Brava の導入を決定されたポイントを教えてください。

最初は Brava のデモ版をご利用いただいていたのですが、**TIFF、AutoCAD、HPGL、Inventor に加えて Excel ファイルも閲覧できるなど、多種多様のフォーマットに対応**していることや、レイアウトが崩れることがないという点も高く評価いただきました。また、**差分抽出機能**が搭載されているので、図面やパーツリストの変更点のチェックの際に利用でき、**業務効率の向上に役立つ**のではという期待も導入のポイントだったようです。

Brava の導入効果はいかがでしょうか。

従来と比較して**図面のチェック時間を 10 分の 1 にまで短縮**することができたそうです。差分抽出機能を使用することで**同じと思って受け取った図面が、差分機能を使ったら、修正箇所が見つかった**という例もあったとも伺っています。**チェック漏れは下流の工程に影響を与えるだけでなく、顧客の信頼を失う**ことにもつながりますので、以前は専任のチェック係を増員することもあったそうですが、Brava 導入によって、**人件費のコストカット**も行えました。

設計会社ですが、CAD ファイルは閲覧だけ行う部門もあったのでしょうか。

はい、メニックス様の社内では管理職の方が CAD を自ら操作する必要はなく、**CAD ファイルの内容が確認できれば良いという部門もあります。**設計部門でもファイルを閲覧するだけという場合もあり、**常に CAD を立ち上げる必要があるわけではありませんでした。**Brava の導入により、表示スピードが速くなり大容量の設計データもスムーズに閲覧できるようになり、大量の図面を日々閲覧されているので、業務効率の向上に大きく役立っていると伺っています。

取材後の一言

Brava は多様なフォーマットを表示できる「ビューア」でありますが、メニックス様では差分比較やファイルの高速表示により業務効率化を実現されました。また、閲覧だけの目的で AutoCAD を使用されている場合は Brava に乗り換えると、コストが大幅に抑えられます。ライセンスの見直しを考えられている方には Brava はオススメです。

弊社営業部：秋本

BRAVA! Desktop

www.bravaviewer.jp

CAD 図面や PDF･TIFF ファイルを高速かつ快適に閲覧
AutoCAD の永久ライセンス廃止後の置き換えにも最適

AutoCAD は業界標準として用いられている CAD ソフトですが、営業部など、設計に直接携わらない人員が、閲覧のために使うには多機能すぎて扱いにくいうえに、過剰にコストがかかってしまいます。また、AutoCAD 単体は 2016 年 1 月、スイート製品も 7 月に永久ライセンスが廃止されます。こういった事情から、AutoCAD のライセンスの見直しを考えているお客様も多いと思いますが、そのようなニーズに「Brava Desktop」がお応えします。

AutoCAD のライセンスの見直しを考えているお客様が抱える課題は、すべて Brava Desktop で解決できます。

AutoCAD ユーザー様が抱える課題

課題 1　毎月・毎年コストがかかる

AutoCAD 永久ライセンスの廃止後は、1 台につき年間ベースで ¥61,560 ～¥101,520（期間限定：Subscription ライセンス）のコストが発生します。

課題 2　機能がありすぎて「図面を見るだけ」のユーザーには使いこなせない

AutoCAD には多くの機能があり、初心者が直感的に使いこなすことができません。全ての機能を使用しているユーザーは少ないのではないでしょうか。

ライセンスの見直しを検討中のお客様には、CAD ビューアとして『Brava Desktop』が最適です

優位ポイント 1　軽快なビューアソフト

起動や動作が非常に高速、操作は簡単です。AutoCAD の約 9 倍の速度※で図面ファイルを表示します。

※弊社環境でテストをした場合の時間差です。

優位ポイント 2　シンプルなインターフェース

インターフェースもシンプルで、画面のサイズ変更や回転、ズーム、一部拡大など、閲覧の表示に必要な機能に絞り込まれており、直感的な操作が可能です。

優位ポイント 3　マルチフォーマットビューア

DWG/DXF（AutoCAD 図面）はもちろん、TIFF、PDF、HPGL 、Word、Excel、PowerPoint など、様々なファイルを高速に表示できます。

優位ポイント 4　マークアップ機能

図面に直接罫線や文字を記入できますので、営業スタッフが顧客からの要望を聞いて、記入して設計者に伝えることができます。
マークアップした図面は、画像ファイルとして出力することも可能なので、修正指示をメールで迅速に伝えることもできます。また、設計者以外がファイルを改変してしまう心配もありません。

優位ポイント 5　比較機能

2 つのファイルを重ね合わせて表示し、図面上の差違がハイライト表示されるため、修正した図面のビフォーアフターを一目で確認できます。図面に限らず、見積書や約款に用いれば、より確実な確認が可能です。

優位ポイント 6　コスト

ビューアの機能に特化しているため、「AutoCAD 図面を閲覧するだけ」のユーザーに Brava Desktop を導入することで、大幅にコストを削減できます。

弊社より AutoCAD と Brava Desktop の比較表資料も提供しています。ライセンスの見直しをお考えの方は、是非お早めに乗り換えをご検討ください。また、Brava Desktop をすぐにお試しいただける試用版をご用意しておりますので、ご希望の方は sales@oceanbridge.jp までお問い合わせください。

islonline

ワンタイム＋常駐接続で使えるリモートコントロールツール

ISL Online『プライベートクラウド』海外導入事例を紹介

ISL Online は世界中で利用されています。コニカミノルタビジネスソリューションズ欧州様とスロベニア政府様の、ISL Online 導入前の課題から、導入後の効果をご紹介します。

コニカミノルタビジネスソリューションズ欧州様

KONICA MINOLTA

コニカミノルタビジネスソリューションズ欧州様は、欧州を中心に世界 50 拠点にて、オフィスの要望に応えるサポート業務を行っています。欧州全域のビジネス拠点のリモートサポートツールとして ISL Online を利用されています。

抱えていた課題は？

- 各国地域で使用していたリモートサポートツールが異なっていたため、コストやセキュリティレベルがバラバラだった。
- オペレーターは初心者から上級者まで様々で、サービスレベルを統一できなかった。
- 高いセキュリティ要求があった。

ISL Online を選んだ理由は？

- オペレーター数、対象端末数、同時接続数を気にせず利用できるから。
- 自社ネットワーク内にインストール可能なので、セキュアな環境でサポートが可能だから。

ISL Online の導入効果は？

- 欧州全域でツールを一本化できた。
- 期待以上にサポートコストの最適化、管理プロセス上の費用と時間を削減できた。
- 約 30 言語に翻訳できるので、複数言語が行き交う中、効率よく機能している。
- ISL Online で、平均 80% の成功率でテクニカルな問題を解決できている。
- リモートセッション中のファイル転送機能はオペレーターの中で評判。

スロベニア政府様

スロベニア政府様では、行政・人事管理のほか、国民による電子申請の普及に伴いヘルプデスクサービスを必要としていました。政府公務員 34000 人、国民 200 万人のサポートのために、ISL Online を導入することで国家サポート体制を実現しました。

抱えていた課題は？

- 電子申請の普及に伴い、国民全員をサポートできるツールが必要だった。
- 政府が運用するサービスのため、高度なセキュリティ環境は必須だった。
- 外部 IT エンジニアたちの安定したサポート接続を保障する必要があった。

ISL Online を選んだ理由は？

- 利用接続数の制限もなく、ISL Online サービスを独占的に利用できるから。
- 平均 50 本の同時接続があっても、全セッションはサーバーの利用状況に応じて割り振られ、かつ負荷分散処理が実行されるので安定感があるから。
- 万が一特定サーバーのハードウェア故障や機能障害が発生した場合でも、接続中の全セッションが他のサーバーに転送され接続を維持できるから。

ISL Online の導入効果は？

- 約 50% 以上のコスト削減ができている。
- 内部認証キーを利用できるので、コストのかかる ID カードの作成は不要で、ISL Online 経由で外部 IT エンジニアが政府システムに接続しやすくなった。
- 外部作業者の正確な利用時間を把握し、業務の見直しを行うことができるようになった。
- IT サポートのほかにも、定例ミーティング時に ISL Online の Web 会議ツールを活用している。

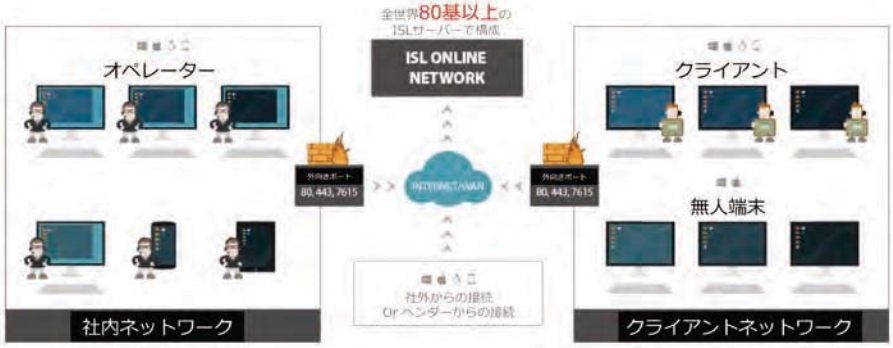
パブリッククラウドセッションは 年間1,500万超の実績！ 全世界で3秒に1回利用されています

ISL Online のパブリッククラウドネットワークは、全世界にグリッド連携された中継サーバーを展開しており、全世界でのパブリッククラウドセッションは年間 1,500 万セッションを超えています。つまり、3 秒に 1 回の割合で世界中のどこかで利用されています。

全世界 80 台以上の ISL Online クラウドサーバーを最先端グリッド技術で連携

全世界の 80 台以上※(内日本は 4 台)の ISL Online クラウドサーバーを最先端技術でグリッド連結してサービスを提供しています。ISL グリッドネットワークにより、世界中のどこからでも、目的の PC/ サーバーまでの最適ルートを自動選択し、迅速な接続を実現します。

※ 2016 年 1 月現在



サーバーの冗長化により、「高速接続」と「停止しないサービス」を実現

ISL グリッドネットワークには、特定のサーバーに集中したアクセスを他のサーバーに分散処理する「負荷分散」機能と、接続サーバーの偶発的トラブルにも他のサーバーが「セッションを維持」する機能を備えています。このため、サーバーメンテナンスによるサービス停止時間はありません。

2015 年のサーバー稼働率実績は、99.99% を達成しています。

ISL パブリッククラウドサーバーの稼働実績		
2015 年	稼働率 99.99%	セッション数 1500 万以上
2014 年	稼働率 99.95%	セッション数 1200 万以上
2013 年	稼働率 99.98%	セッション数 1000 万以上
2012 年	稼働率 99.99%	セッション数　600 万
2011 年	稼働率 99.94%	セッション数　500 万

ISL Online はパブリッククラウドのほかに、オンプレミス、プライベートクラウド、OEM と他社にはないカバー率で様々なライセンス体系をご用意しています。
ご相談・ご検討の際には、お気軽に弊社営業部までお問い合わせください。

オーシャンブリッジが提供する ISL Online は、1 つのライセンスでワンタイム接続と常駐接続をご提案できる国内唯一のリモートコントロールツールです。

NXPowerLite™
ファイルサーバーエディション

ファイル軽量化ソリューション

導入の裏側

パナソニック ES ネットワークス様

パナソニック ES ネットワークス様は、既存のファイルサーバーのリースアップに伴い、新規ファイルサーバーを導入しました。その際、NXPowerLite ファイルサーバーエディションを導入することで、効率的なストレージ運用とコスト削減を実現しました。

お客様を担当し、事例取材にも伺わせていただいた営業部 亀谷に製品の導入に至った経緯を聞きました。

NXPowerLite 導入前のファイルサーバーの使用状況を教えてください。

パナソニック ES ネットワークス様は、ネットワーク機器の販売やネットワークシステムの設計・構築・保守などの事業を展開されています。工事写真や設計に関するデータ、提案書などをファイルサーバーで保管されているのですが、**数 MB のデジカメ写真を貼り付けて作成した提案書や手順書は、ファイルそのものが非常に重くなり**、さらに**ファイル更新時は、新規保存分と過去ファイルを全て保管する運用**のため、手間をかけて社内でファイル整理を実施してもデータ量は加速度的に増加している状況でした。

導入のきっかけを教えてください。

ファイルサーバーのリプレース時期を控えていたことがきっかけです。リプレースを検討するにあたり、パナソニックグループ全体の**コスト削減運動や、社内に情報システム部門が設置されていないといった背景を考慮したリプレース**を実施する必要がありました。

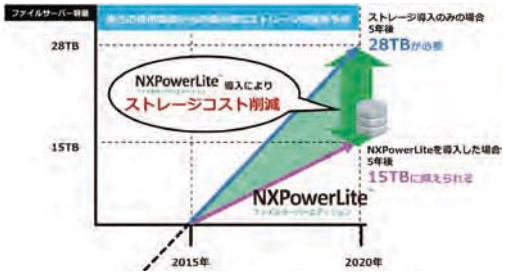
そのため、ストレージのデータ量の増加を抑える方策を検討し始めた際、NXPowerLite が思い浮かんだそうです。もともと NXPowerLite デスクトップエディションを数クライントに導入いただいていることもあり、**画質を劣化させることなく容量を軽量化できる**有用性について、既にご存知でした。

導入を決定したポイントについて教えてください。

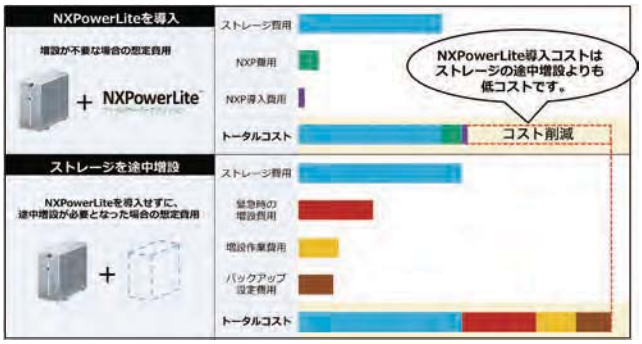
5 年後の次期リプレース時までに必要となるストレージ容量は、28TB という試算結果でしたが、NXPowerLite ファイルサーバーエディションでファイル軽量化をシミュレーションした結果、**15TB に抑えられる**ことがわかりました。

また**セットアップも簡単にでき、ご担当者の負荷を大幅に減らす**ことができそうとのことで導入を決定されました。

現在は障害対策や負荷分散を目的に本社内でレプリケーションを実施されていますが、**BCP の観点から遠隔地レプリケーションを行うことを検討されているようです。その際の拠点間の回線負荷も、NXPowerLite により、軽減**を見込まれています。



ストレージ導入のみと NXPowerLite 利用の
ストレージ容量シミュレーション比較



ストレージを途中増設した場合と NXPowerLite を導入した場合の
トータルコスト比較

取材後の一言

システム管理者の悩みの一つが、想定よりも多量のデータがファイルサーバーに保存され、逼迫を招いていることです。パナソニック ES ネットワークス様も、NXPowerLite を今後ストレージ容量不足に陥らないための「保険」という意味でも導入されています。最近では従量課金制のクラウドストレージ移行前に、クラウドからのファイルダウンロードコストの低減や、回線負荷の軽減を目的に、導入されるお客様が増えています。

弊社営業部：亀谷

販売パートナー様へ

社会福祉法人様（介護施設・幼稚園・保育園）は、大量にあるイベント写真の保存場所にお困りのようです。

社会福祉法人様には、こんなお悩みがあるようです。

年間を通してイベントの多い介護施設や幼稚園、保育所では、入居者や子どもたちのそれぞれの思い出としてご家族に見せるためや、パンフレットや施設案内に使用するため、職員の方は写真を日々撮りためているそうです。
すると、保管されるデジカメ写真の数は「イベント数 × 入居者・園児数」であるため、加速度的に増加し続け、ファイルサーバーの空き容量がいつの間にかゼロに近づいていることもあるそうです。

社会福祉法人職員の皆様の意見

「削除対応しよう。運用変更後の対応が大変だな…」「でも古い写真は思い出だし削除するのは嫌」
「えっ、保管サーバーを増やすって高い…! けど仕方ないか」「ウチの職員は PC や IT に不慣れ。難しいな」

→ 保存先が容量不足になると、即対応が必要です
→ ファイル保存方法や基準の変更など、運用変更による対応は時間とコストがかかります

**NXPowerLite ファイルサーバーエディションは画質を保ちながら、ファイルサイズを自動で小さくできます。
デジカメ写真を自動でサイズダウンできるので、園内・介護施設のイベント写真を安心して保管することが可能です。**

NXPowerLite 使用前（4.8MB）　NXPowerLite 使用後（0.02MB）

社会福祉法人 市原寮様

市原寮様は、京都市内に 6 か所の総合的な福祉施設を運営しています。
各施設で毎月行われる季節イベントの写真をファイルサーバーに保存しており、サーバー容量を圧迫するようになりました。それらの写真は入居者や入居者の家族に見せたり、その他資料用として使用したりするため、削除することはできない状況でした。

NXPowerLite の導入を決めた理由

- 早急にファイルサーバーの容量確保を行う必要がある。
- 今までの運用を変えずに簡単に導入でき、操作も簡単。
- ユーザーと管理者の負担が増えない。
- 多くの導入実績があり、信頼できる。

社会福祉法人 練馬区社会福祉事業団様

練馬区社会福祉事業団では、情報システム担当者が一人しかおらず予算も限られているため運用負荷のかかる製品を導入したり、高価なストレージを追加するといった対応ができない状況でした。

NXPowerLite の導入を決めた理由

- 50 ～ 90% の軽量化に成功し、効果が明らかだった。
- 指定した時間帯での軽量化処理が可能。
- 軽量化を意識せずにデータを利用できる。
- クライアントシステムの変更に関係なく利用できる。

近年、社会福祉法人様からファイルサーバーが逼迫して困っているというお問い合わせが多くございます。
もし、社会福祉法人のお客様がいる場合、拡販用の資料を弊社にて用意していますので、NXPowerLite を是非おすすめしてみてください。

編集後記

3月に年度末を迎える企業様は多いのではないでしょうか。来年度の会社方針の大きな決定ごとによって新たな組織編成や、個々の人事異動の多い季節です。
一方、学生は受験の合否通知が届いたり、進級後の必要単位数を必死に数えたり（と…していないといいですが）、それぞれ困難を乗り越えた先の、新しい環境への楽しみや不安が交錯していると思います。
私は大学時代は長野にいましたが、長野県の桜の見頃は入学式の4/6前後からで、入学式の日は、桜が満開 OR 大雪が降る… のどちらかでした。学科やサークルの新歓のお花見には、上田城趾へよく足を運びましたが、昼間はいつも大勢の見物客で一杯だったのを思い出します。夜のライトアップでは、上田城本丸跡を囲う外堀沿いの水面に映りこむ、枝垂れ桜の連なりは、まさに「千本桜」の情景です。夜空と視界一杯に広がるキラキラ光る桜ですべて満たされます。機会がありましたら「信州上田 上田城千本桜まつり」是非見に行ってみてください。今年は大河ドラマの影響で、例年よりさらに多くなると思いますが、私は心を洗われに、今年も行ってきます。
本誌を読んでのご感想・ご意見も是非お聞かせ下さい。次号もどうぞ、お楽しみに。

（編集：マーケティンググループ）

Tea Break

技術部に新しい社員が増えましたので、ご紹介します。

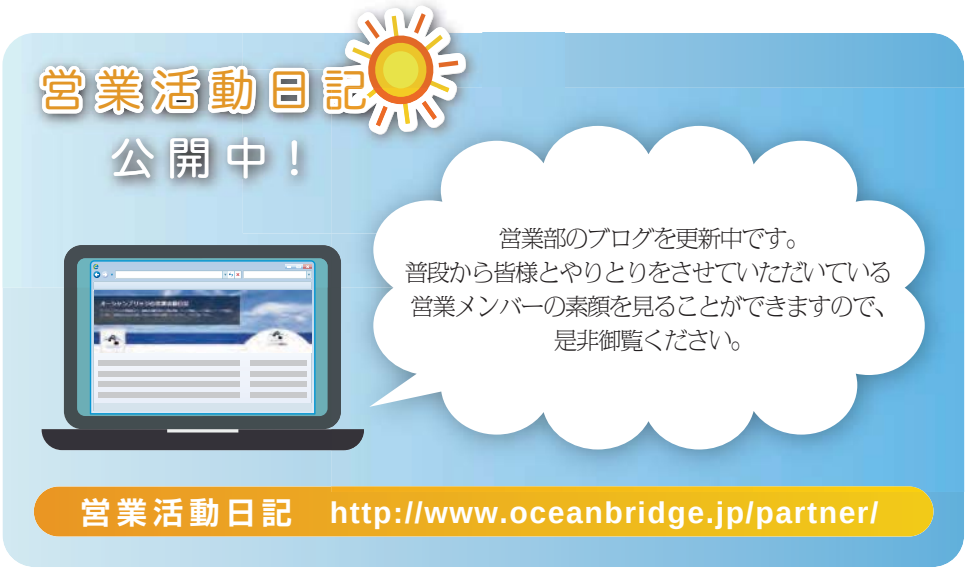
技術部　柳竜馬

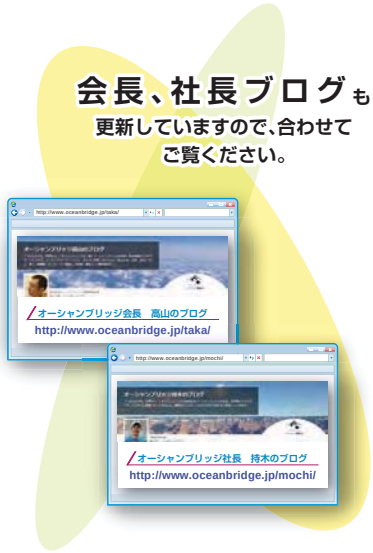
2015年11月に入社しました、柳と申します。

未経験からオーシャンブリッジに入りました。まずは社会人として一人前になろうと、入社から日々奮闘中です。先輩方にはあらゆることを教えてもらい、そして助けてもらい、とても感謝しています。研修期間は1月いっぱいで終了しましたが、まだまだ社会人として、エンジニアとして勉強の日々が続いております。

私がIT業界のエンジニアを志したきっかけは、大学・大学院時代の研究にありました。農学部の環境系専攻で「分光法による環境計測」の研究室に所属し、中でもスペクトル解析法の研究に注力していました。そこで出会ったのが、コンピューター技術やプログラミングの世界でした。コンピューター技術やITが世の中を便利にし、あらゆる場面での機会創出を実現する。そんな思いで、エンジニアを志望するようになりました。

今後は、ISL Online、Brava Desktopのテクニカルサポートとリリース業務を担当する予定です。また、お客様と関わる機会をたくさん持ちたいと思っています。まだまだ出来ることは限られていますが、少しずつ仕事を任されるようになって、やりがいと成長を実感しています。これから様々なことに挑戦し、日々成長して、オーシャンブリッジの一員として活躍できるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。





OceanBridge
つかえるITを、世界から。

発行
株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-20-8 寿パークビル7F
Web：http://www.oceanbridge.jp/　Email：sales@oceanbridge.jp　TEL：03-6809-0967（営業部直通）　FAX：03-6809-0976

・記載の社名または商品名等は、各社の商標または登録商標です。